

令和5年度 指定管理者評価結果票

所 管 課	環境生活部 県民文化局 文化伝承課
評価対象期間	R5.4.1 ~ R6.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県先端科学技術体験センター（通称:サイエンスワールド）		
	所在地	瑞浪市明世町戸狩54		
指定管理者	名 称	トータルメディア中電クラビス科学サービス		
	構 成 員	株式会社トータルメディア開発研究所、中電クラビス株式会社		
	所在地	東京都千代田区紀尾井町3番23号		
	指定期間	R3.4.1	~	R8.3.31
指定管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種事業運営業務 ・ 体験型のサイエンスショー、ワークショップ運営業務、科学図書館管理業務 ・ 施設維持管理業務 ・ 建物全体の維持管理や庭園管理業務など ・ その他の業務 			

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
R3	46,347
R4	69,472
R5	78,205

3 令和5年度の収支状況

(単位:千円)

収入計	164,398
利用料金(利用料金なしの施設)	0
指定管理料	161,244
その他	3,154
支出計	154,846
人件費	57,093
施設管理費	69,615
その他	28,138
差 引	9,552
納 付 金	-

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・オンライン事業は今後も改善をし、来館事業との相乗効果を期待したい。	・講演会では、北大西洋アイスランド沖からアメリカの掘削船と中継を行い、研究者が働く姿をツアー形式で紹介。 ・ビデオ会議システムを用いて学校とオンラインでつなぎ、学校の授業として、ワークショップを試験的に実施。
・SNSでの発信のみならず、広報の仕方をさらに工夫していく必要がある。	・令和4年度まで不定期だった投稿回数を改め、令和5年度から定期的に投稿を実施。プッシュ型の情報発信を強化。 ・スイーツに関する各種ワークショップを「喫茶サイエンス」と称して広報を行い、集客増につなげた。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.8	・利用者を第一に考え、改善し続けている点が評価できる。
設置目的の充足状況	4.3	・利用促進の取組みは期待以上である。利用者数はコロナ禍前の状況に戻りつつある。
公共性の確保の状況	3.8	・様々な利用者に対応できるよう、施設内のバリアフリー化が進められている。
経営状況	4.0	・経営状況は適正な水準にある。
派生的効果	3.5	・県にこのような素晴らしい施設があることを、県民が知ることが大事である。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・企画事業やSNSを利用した広報の工夫だけでなく、コロナ禍で新たに始めた取組みを継続することで、利用者の回復に繋がっている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する